

製品名: ペロキシン 11β ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15982**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	PEX11B
別名	PEX11B; Peroxisomal membrane protein 11B; Peroxin-11B; Peroxisomal biogenesis factor 11B; Protein PEX11 homolog beta; PEX11-beta
遺伝子 ID	8799.0
SwissProt ID	O96011
免疫原	抗血清はヒト PEX11B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 91-140

背景

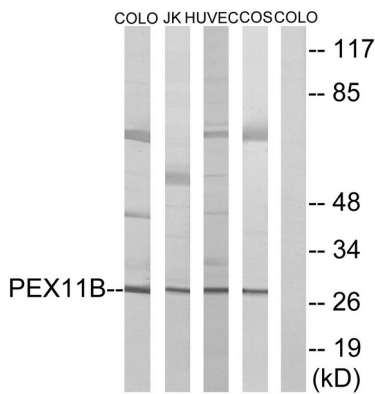
この遺伝子によってコードされるタンパク質はペルオキシソームの増殖を促進し、PEX19 と相互作用する。コードされるタンパク質

はペルオキシソーム膜に局在する。この遺伝子には、タンパク質をコードするものも、タンパク質をコードしないものも含め、複数の転写産物バリエーションが見出されている。[RefSeq 提供、2012 年 12 月]、注意: PubMed:9792670 は、N 末端と C 末端の両方が細胞質に位置することを示している。機能: ペルオキシソームの増殖に関与する。ダイナミン関連 GTPase DNM1L をペルオキシソーム膜にリクルートすることにより、ペルオキシソームの分裂を制御する可能性がある。類似性: ペルオキシシン 11 ファミリーに属する。サブユニット: PEX19 と相互作用する。

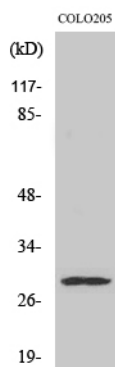
研究分野

タグとセルマーカー

画像データ



COLO 細胞、HUVEC 細胞、COS7 細胞、および Jurkat 細胞のライセートを PEX11B 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンは合成ペプチドでブロッキングした。



1: 500 に希釈したペロキシシン 11β ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析